

# 全国がん登録方部別研修会①

---

がん登録の対象者の見つけ方  
病院内の協力体制の構築

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター  
地域がん登録室

# 届出票を作成するには

## 運用手順を考える

- ・登録作業の流れの確認
- ・登録担当者の検討
- ・登録支援ソフト等の検討と入手
- ・登録対象の見つけ出し(ケースファインディング)
- ・登録項目の情報源確認

## 登録作業の流れの確認

- 「誰が」・・・登録担当者
- 「いつ」・・・医療機関で設定した期日
- 「誰を」・・・がん登録届出対象者
- 「何を使って」・・・登録支援ソフト等
- 「どのように」・・・登録項目の情報源を確認し入力する

**医療機関内で届出のための体制整備を行うことが必要**

## 登録担当者の検討 (マニュアル 8ページ)

- 届出が義務付けられているのは医療機関(病院等)の管理者だが、作成する人については規定なし。
  - 作成には、がん・がん登録に関する専門的知識がある方が望ましい
    - ・・・医師・看護師・その他の医療職
    - ・・・院内がん登録研修受講者
    - ・・・診療情報管理士
    - ・・・医師事務作業補助者
    - ・・・その他の事務系職員
    - ・・・多職種で協力して作成
- 医師等のサポート体制を明確にしておくことが重要

## 登録対象者抽出のタイミング

- レセプト点検終了後
- 退院カルテ処理時
- 医師や治療に携わったものから随時申告
- 定期的に病名で検索

・・・など

**医療機関内で継続して実施でき、  
かつ「がん」患者を抽出できる方法を検討**

## 登録対象の見つけ出し(ケースファインディング)

- 届出の必要ながんの種類(マニュアル2ページ)
  - \* 原発性のがん(上皮内がんを含む)
  - \* 髄膜または脳、脊髄、脳神経、中枢神経系の腫瘍
  - \* 卵巣腫瘍(政令で定めたものに限る)
  - \* 消化管間質腫瘍(GIST)
- 届出の必要な患者(マニュアル3ページ)

「がん」に関して初回の診断および治療が行われた患者  
(2016年1月1日以降で、入院・外来を問わずに自施設で診断および治療をした患者)

## 届出の必要な患者(マニュアル3ページ)

- いわゆる確定診断(病理学的な確定診断)がなくても、医師が臨床的に「がん」と考えれば登録対象となる。  
(細胞診や組織診をしていなくても、画像所見・血液検査・尿検査・肉眼的診断・臨床診断で「がん」と思った時点で診断されたと考える。)
- 病名だけが見ついた時点でも登録対象となる。
- 前に診断・治療を行った医療機関があっても、自施設で初診であり、「がん」に対する治療(経過観察を含む)を行っていれば届出対象となる。

## 届出対象者のリストアップ例(1)

- レセプト病名(外来・入院ともに)
- 抗がん剤の処方(内服・注射)
- 内視鏡検査記録の病名
- 病理診断報告書の病名(malignancy・悪性など)
- 画像診断報告書の病名
- 血液検査等の結果報告(腫瘍マーカー高値など)
- 細胞診検査報告書(class V の記載)
- 手術記録の病名



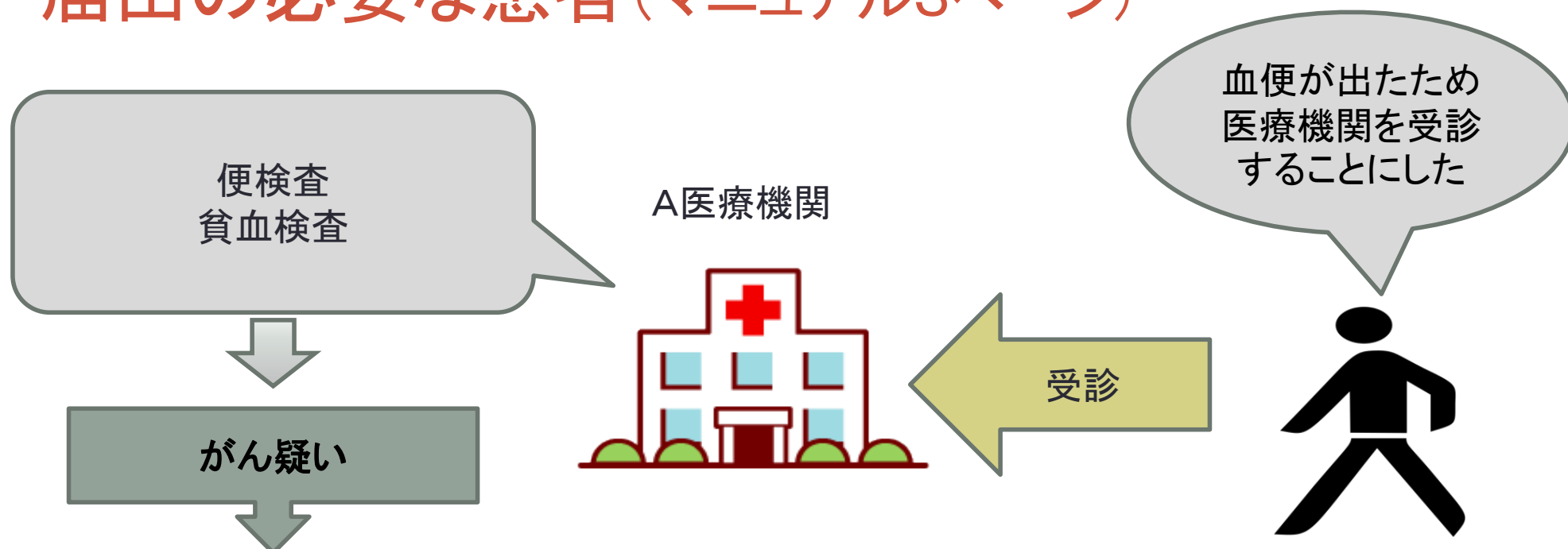
## 届出対象者のリストアップ例(2)

- 死亡診断書
- 主治医の申告
- 病院情報システムとの連携  
(ICD-10でいうC00.0~C97、D00.0~D09.9、  
D18.0、D18.1、D32.0~D33.9、D35.2~D35.4、  
D42.0~D43.9、D44.3~D44.5、D45~D46.9、  
D47.1、D47.3、D47.7、D47.9 など)

※[http://ncc.ctr-info.com/new\\_toroku/](http://ncc.ctr-info.com/new_toroku/) 参照

**自施設にある情報を組み合わせて、  
対象者を抽出**

## 届出の必要な患者(マニュアル3ページ)

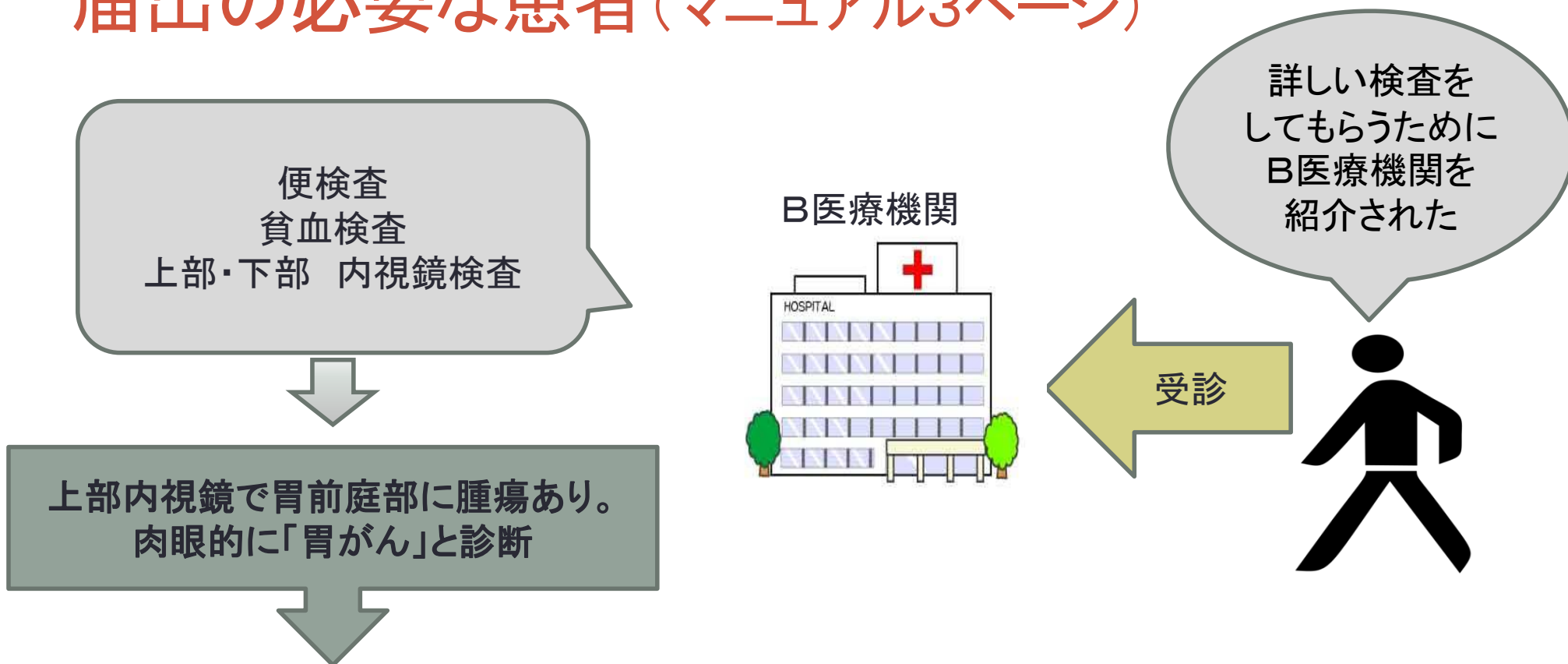


①「がん」を疑ったが確定できなかった。  
(病歴に「がん疑い」の記載) →「**疑い**」なので届出は不要

②身体所見等から、医師が「がん」だと考えた。  
(病歴に「がん」と記載) →「**がん**」と診断したので届出が必要

※治療の有無は関係なし

## 届出の必要な患者(マニュアル3ページ)



この時点で肉眼的に「がん」と診断した。

(病歴に「がん」と記載) → 「がん」と診断したので届出が必要

※治療の有無は関係なし

# 届出の必要な患者(マニュアル3ページ)

入院時検査  
CT・X-P等の画像検査  
上部内視鏡検査・生検  
(胃前庭に腫瘍・adenoca.と診断)

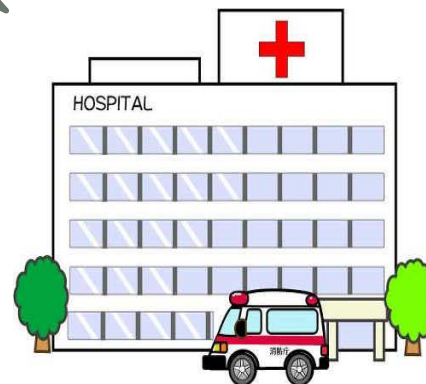
「がん」と確定。患者に手術及び術後の治療について説明し手術施行

切除部: 胃前庭部  
病理結果: tub1,se,N0,M0,stage II B,断端(-)

手術の結果、術後化学療法が必要と判断され自宅近くの病院へ紹介とした

術前検査及び手術検体でも「がん」と確定された。  
(病歴に「がん」と記載) → 「がん」と診断したので届出が必要

C医療機関

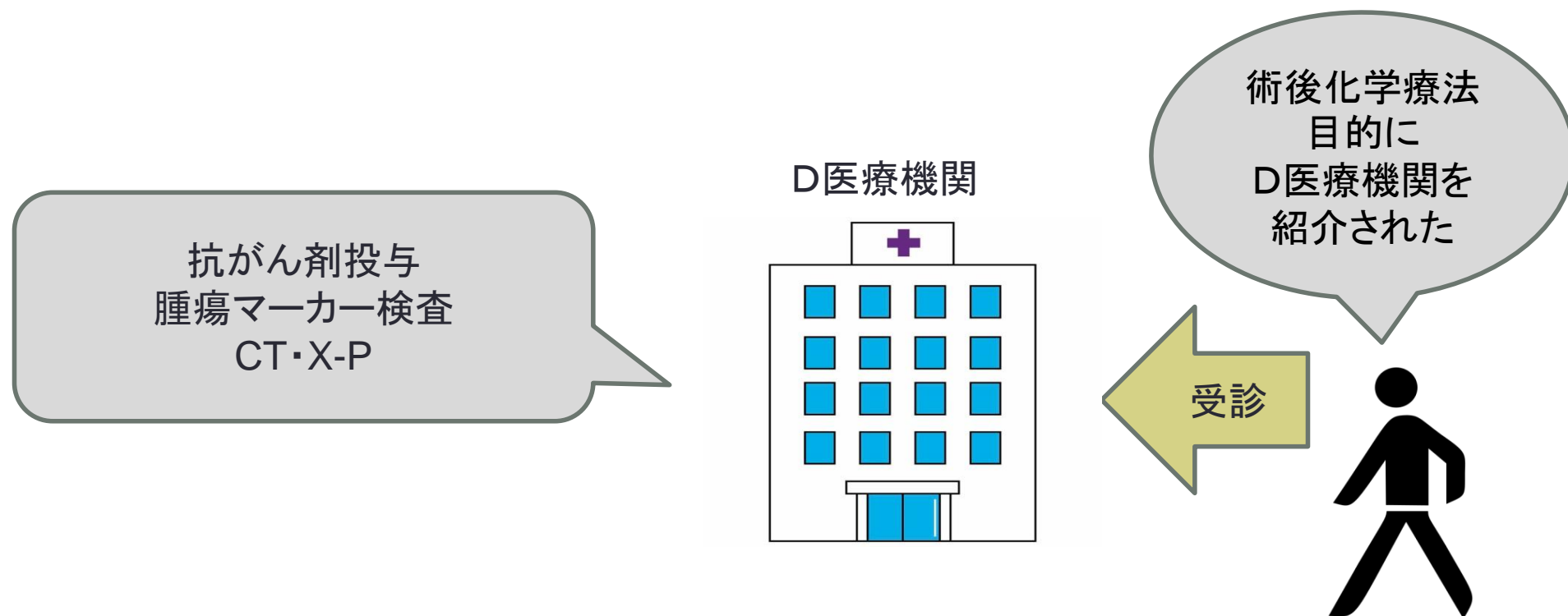


受診

手術目的に  
C医療機関を  
紹介された



## 届出の必要な患者(マニュアル3ページ)



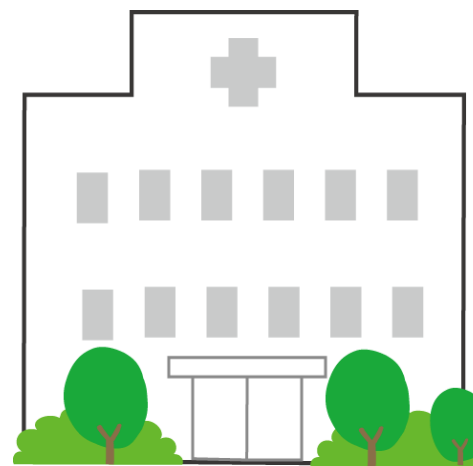
前医からの情報により「がん」と診断。化学療法及び定期的な検査も行った。

(病歴に「がん」と記載) → 「がん」と診断したので届出が必要

## 届出の必要な患者(マニュアル3ページ)

数年して再発。  
末期のため積極的な治療は望まず、経過観察希望となる。  
自宅で看取るのは難しいとのことで療養型病院に紹介入院された。

E医療機関



BSCの方針となり  
E医療機関を  
紹介された

受診



前医からの情報により「再発がん」と診断。BSCの方針により経過観察および症状緩和的な治療を行った。

(病歴に「がん」と記載) →「がん」と診断したので届出が必要

# 登録支援ソフト等の検討と入手

(マニュアル10ページ)

- 院内がん登録データベースを運用  
(採用の目安:がん症例が年間200例以上)
  - ・・・院内がん登録支援ソフト「Hos-CanR Plus」から  
「全国がん登録」用に提出データを作成(csvファイル)
- 全国がん登録データベースを整備・運用  
(採用の目安:がん症例が年間100~200例)
  - ・・・全国がん登録支援ソフト「Hos-CanR Lite」を利用し、  
新たにデータベースを構築、提出データを作成  
(csvファイル)

# 登録支援ソフト等の検討と入手

(マニュアル10ページ)

- 画面に直接入力して対応  
(採用の目安:がん症例が年間100例以下)
  - ・・・全国がん登録届出支援サイトを利用し、pdfファイルに直接入力、提出データを作成
- 病院情報システムを利用して独自にデータベースを整備
  - ・・・「全国がん登録届出マニュアル」  
付録5に記載の定義に基づいてcsvファイルを作成



# 登録支援ソフト等の検討と入手

(マニュアル10ページ)

## ●電子届出が難しい場合

(PC環境の整備が難しいなど)

- ・・・厚生労働省は、届出専用オンラインの整備を含め、数年以内に届出の完全電子化の意向であるため、電子届出を推奨しております。

なお、電子届出が難しい場合は、部数限定でOCR書式での提出となり、用紙の配布を行う必要があるため、まず、地域がん登録室までご相談ください。

# 登録支援ソフト等の検討と入手

(マニュアル10ページ)

- 全国がん登録届出支援サイト
  - 届出申出書(pdfファイルの作成)  
→ 前出のいずれの方法でも必要
  - 院内がん登録情報などからの届出用csvファイルの暗号化ツール
  - 電子届出票(pdfファイル)の作成

がん情報サービス

検索

- TOP > がん登録・統計 > がん登録 > 全国がん登録 > 病院・診療所向け情報 > 届出支援サイト・アプリケーションソフトウェアダウンロード > 全国がん登録届出支援サイト

# 全国がん登録届出支援サイト

The screenshot shows a web browser window with the URL "C:\Users\kikuchi.kazuhiro.UNISOFT\FI... 全国がん登録届出支援サ...". The page title is "全国がん登録届出支援サイト" and the main heading is "電子届出ファイルのダウンロード".

**1 都道府県を選択してください**  
01 北海道 ▼

**2 病院・診療所を選択してください**  
北海道 B B B 病院

北海道 A A A 病院  
北海道 B B B 病院  
北海道 C C C 病院  
北海道 D D D 病院  
北海道 E E E 病院  
北海道 F F F 病院  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 北海道

次へ

ダウンロードがうまくできないとき  
E-mail : ncc-admin @ ncc.go.jp  
迷惑メール防止のために@の前後にスペースが入っております。スペースが入ったままでは送信できませんので、メール送信の際はスペースを削除してご利用ください。

該当の病院・診療所名がないとき  
または、がん登録に関するお問い合わせ  
都道府県がん登録室一覧へ

Copyright (C) 2015 国立研究開発法人国立がん研究センター

**Callouts:**

- 福島県を選択します。
- 自施設の名称の一部で検索し、選択します。
- 自施設が見つからない場合、ご利用いただけません。登録室までお知らせください。
- 次へ

# 全国がん登録届出支援サイト

The screenshot shows a web browser window displaying the '全国がん登録届出支援サイト' (National Cancer Registry Reporting Support Site). The page title is '電子届出ファイルのダウンロード' (Download of Electronic Reporting Files). The site is operated by the National Cancer Research Institute, National Cancer Center, and National Cancer Hospital. The page contains three numbered steps for downloading a file:

- 1 任意のパスワードを入力してください** (Enter an arbitrary password). A password input field is shown with masked characters. A green callout box points to this step with the text: 'pdfを保存するパスワードを入力します (Acrobat Reader が必要です)' (Enter the password to save the PDF (Acrobat Reader is required)).
- 2 確認のため、同じパスワードを入力してください** (Enter the same password for confirmation). A second password input field is shown with masked characters. A red callout box points to this step with the text: 'パスワードの確認をします' (Confirm the password).
- 3 ダウンロードボタンを押してください** (Click the download button). A 'ダウンロード' (Download) button is visible.

At the bottom of the page, there is a footer with contact information and a copyright notice: 'Copyright (C) 2015 国立研究開発法人国立がん研究センター'.

Overlaid on the screenshot are two additional callout boxes:

- A white callout box with a blue border at the bottom center contains the text: 'ファイル名称は自動発行されます。変更せずに、保存してください。' (The file name is automatically generated. Do not change it, please save it.)
- An Internet Explorer dialog box is open over the download button, titled 'Internet Explorer', with the message: 'NCR\_ENTRY.pdfで行う操作を選んでください。' (Please select the operation to perform with NCR\_ENTRY.pdf). The dialog has two options: '保存(S)' (Save) and '名前を付けて保存(A)' (Save As), and a 'キャンセル' (Cancel) button at the bottom.

# 電子届出票の作成(申出書の作成)

電子届出票は申出書（1ページ）と届出票（10ページ）で構成されています。

ダウンロードして保存したpdfファイルを、ご自身で設定したパスワードを入力して開きます。

添付ファイル

名前  
20150401.CSV  
20150501.CSV

<<チェックが完了していません。>>  
右下の「チェック」ボタンを押してください。

発行日付

全国がん登録 届出送付票

届出票入力  届出票添付

届出票の説明欄

病院名種を入力してください。

病院等の名称	〇〇病院	(全半角40文字)
病院の所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目123	(全半角40文字)
管理者氏名	〇〇 一郎	
届出担当者氏名	△△ 次郎	
届出担当者メールアドレス	XXX@YYY.ZZZ	
届出担当者電話	00-0000-0000	
届出担当者FAX	99-9999-9999	
全国がん登録件数		
添付ファイル数		

届出申出書

全国がん登録届出票①

チェックすると入力ができるようになります。

①病院等の名称	〇〇病院		(全半角40文字)
②診療録番号	[ ] (全半角)		
③カナ氏名	シ [ ] (全角カナ10文字)	メイ [ ] (全角カナ10文字)	
④氏名	氏 [ ] (全角)	名 [ ] (全角10文字)	
⑤性別	<input type="checkbox"/> 0.男性 <input type="checkbox"/> 1.女性		
⑥生年月日	<input type="checkbox"/> 0.西暦 <input type="checkbox"/> 1.明治 <input type="checkbox"/> 2.大正 <input type="checkbox"/> 3.昭和 <input type="checkbox"/> 4.平成 [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日		
⑦診断時住所	[ ] (全半角40文字)		
腫瘍の種類	⑧側性	<input type="checkbox"/> 1.右 <input type="checkbox"/> 2.左 <input type="checkbox"/> 3.両側 <input type="checkbox"/> 7.側性なし <input type="checkbox"/> 9.不明	
	⑨原発部位	[ ] (全半角)	
	⑩病理診断	[ ] (全半角)	
診断情報	⑪診断施設	<input type="checkbox"/> 1.自施設診断 <input type="checkbox"/> 2.他施設診断	
	⑫治療施設	<input type="checkbox"/> 1.自施設で初回治療をせず、他施設で紹介またはその後の経過不明	
		<input type="checkbox"/> 2.自施設で初回治療を開始	
		<input type="checkbox"/> 3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続	
<input type="checkbox"/> 4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診		<input type="checkbox"/> 8.その他	
⑬診断根拠	<input type="checkbox"/> 1.原発巣の組織診 <input type="checkbox"/> 2.転移巣の組織診 <input type="checkbox"/> 3.細胞診		
<input type="checkbox"/> 4.部位特異的腫瘍マーカー <input type="checkbox"/> 5.臨床検査 <input type="checkbox"/> 6.臨床診断 <input type="checkbox"/> 9.不明			
⑭診断日	<input type="checkbox"/> 0.西暦 <input type="checkbox"/> 4.平成 [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日		
<input type="checkbox"/> 1.がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例		<input type="checkbox"/> 3.他疾患の経過観察中の偶然発見	

届出票 1～10

# 電子届出票の作成 (CSVファイルの添付)

PDFファイルのファイル添付機能を利用します。

・添付されたファイルはPDFに設定されたパスワードで暗号化されて保存されます。

パスワード

「pdfformPassEx.pdf」は保護されています。文書を開く/パスワードを入力してください。

パスワードを入力@: [ ]

OK キャンセル

添付ファイル

新規添付ファイル

名前

①ファイル添付ボタン

②新規に添付するファイル追加ボタン

③添付するCSVファイルを選択して開く

名前	更新日時
A00_X01-001_01_全体業務概念図_届...	2015/05/15 10:0...
B00_X01-001_01_業務フロー_届出票...	2015/05/15 10:0...
B02_F01-007_08_画面設計仕様書_新...	2015/05/15 10:05
C00_X01-001_01_機能一覧_届出票配...	2015/05/15 10:1
参考資料_システムの動作イメージ.ppt	2015/05/15 10:2
全国がん電子届出票推進方法_2015051...	2015/05/15 10:2

ファイル名(N): [ ]

すべてのファイル (\*.\*)

開く(O) キャンセル

# 電子届出票ファイルの有効期限

全国がん登録 届出申出書

届出種別を選択してください

届出種別	<input type="checkbox"/> 届出票	<input type="checkbox"/> CSVファイル添付
------	------------------------------	------------------------------------

電子届出ファイルの使い方

■届出票

1. 届出申出書に病院・届出担当者情報を入力してください
2. 届出票に情報を入力してください  
※最大10件まで入力できます
3. 「確定」ボタンを押して、PDFファイルを保存してください

■CSVファイル添付

1. 届出申出書に病院・届出担当者情報を入力してください
2. CSVファイルを添付してください
3. 「確定」ボタンを押して、PDFファイルを保存してください

病院・届出担当者情報を入力してください

都道府県	病院等の名称	福島県 福島県立医科大学附属病院
病院等の所在地		
管理者氏名		
届出担当者氏名		
届出担当者電話番号		
届出担当者メールアドレス		
届出担当者FAX		
届出事件数		
添付ファイル件数		
添付ファイル内件数		
コメント		

(全半角256文字)

初期化

確定

届出申出書

電子届出ファイルは、ダウンロードしてから  
**60日**で編集が一切できなくなります

届出票入力やCSVファイルを添付して確定して  
いれば、有効期限を過ぎても提出可能

初期化

確定



確定していなければ、  
新しくダウンロードし、  
作成しなおしとなります。

## 登録項目の情報源確認

- カルテ(外来・入院)  
医師記録・看護記録・アナムネ・サマリー・  
紹介状・病歴 など
- 血液等の検査結果
- 画像診断報告書
- 内視鏡検査記録
- 細胞診検査報告書
- 病理診断報告書
- 手術記録
- 死亡診断書
- 主治医からの情報